

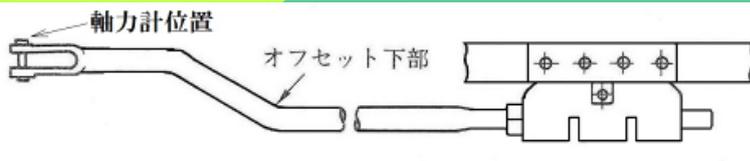
速度向上時の転てつ装置の測定・分析

信号システム

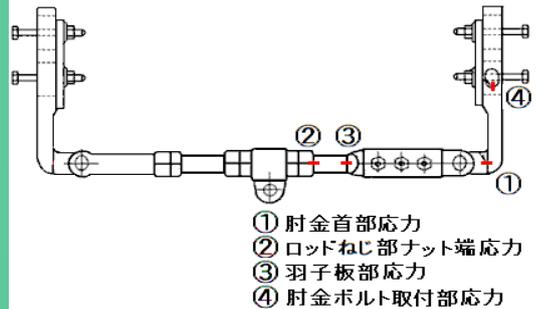
- 概要**

運転速度の向上を行おうとする場合、変更しようとする列車の分岐器通過速度が安全上支障ないことを確かめる必要があります。試験方法を定めた「在来鉄道運転速度向上試験マニュアル」に基づき、速度向上時の確認に必要な、転てつ装置各部の応力、振動加速度、変位等の測定、および測定結果の分析を行うことができます。
- 用途**
 - ◆ 運転速度の向上に必要な試験の提案から実施、分析、評価まで、転てつ装置の速度向上に伴って必要な内容をワンストップで実施できます。
 - ◆ 運転速度向上にともなう転てつ装置の耐久性を評価します。
- 特徴**
 - ◆ 新幹線、在来線における20年以上の業務実績があります。

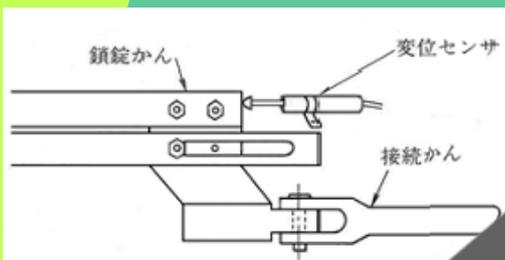
動作かん軸力



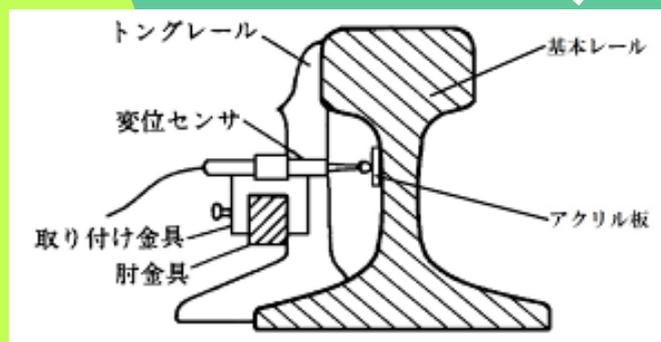
スイッチアジャスタ、フロントロッド各部応力



鎖錠かん変位量



トングレール先端開口量



振動加速度

